**石神さん**

石神さん（石の神様という意味）という愛称で呼ばれる大きな岩は、相差（おうさつ）町の神明神社にあります。この町には鳥羽地方で最多数の海女さんがいます。海中での仕事は危険に満ちているので、地元の海女さんたちは昔から石神さんに安全と豊漁を祈願していました。この神様のために、毎年5月7日に祭りが開かれます。この日、海女さんたちはつかの間の休みをとり、村の男性たちは海女さんたちのために宴会を開きます。石神さんは女性の願いをひとつ叶えてくれるという地元の言い伝えがあり、近年、この行事はこの言い伝えに惹かれて訪れる女性客に人気があります。